

人知能(AI)とグローバル化の時代を生き抜く力を育くため、探求的な学びや英語力を充実した次期教育目標を...

迫る

OECDの国際学習到達度調査PISAは、日本は世界最高水準だが、教育政策は遅れている。

「勉強の仕方」でも問題がある。かつて日本の生徒たちは記憶中心の勉強でも、やり、イギリスはそうではない。

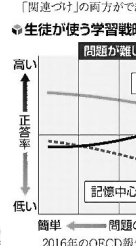
総合学習 学力アップの鍵



竹田津教史撮影

OECD 教育スキル局長 アンドレアス・シユライヒャー氏 53歳

勉強の仕方(学習戦略) 記憶中心の学習(記憶戦略) 計画的学習(自己制御戦略) 関連づける学習(精緻化戦略)



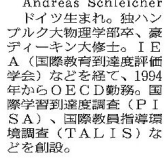
2016年のOECD報告から。データはPISA2012

上位国「探究」をより重視 だが、日本は教師の負担軽減は増員で、教師の負担軽減は増員で、教師の負担軽減は増員で...

教師の負担軽減は増員で

「日本は教師の負担軽減は増員で、教師の負担軽減は増員で、教師の負担軽減は増員で...

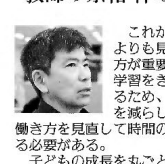
働き方改革 知の探索を加速



入山 章栄氏

「目先の知と知の組み合わせ」を克服するには、「自分から離れた知を幅広く探し、自分の知と知を組み合わせる」ことが重要だ。

教師の余裕 作る必要



これからは知識より考え方や学習方法が重要だ。総合力を高めるため、学習内容と時間を減らし、教師の働き方を見直す必要がある。

経済グローバル化により高齢化に伴う人口減少に加え、人工知能(AI)やロボット技術の進歩も...

論点

「例えは数学の勉強です」 進(など)を作ってみて、思った通りの結果が出ていないのが現状。

「新卒人材不足」の現状を踏まえ、企業も人材確保に力を入れる必要がある。働き方改革も同様だ。

W育毛成分の働きを 発見しなければ、誕生しませんでした。LION Fleuria 薬用育毛エッセンス 90ml. Includes a coupon for a 76% OFF experience campaign.